完全なる結婚（1968）

VAN DE VELDE: DIE VOLLKOMMENE EHE

メディア 映画
ジャンル エロティック　ドキュメンタリー
製作国　西ドイツ
色彩　Color
時間　90分
初公開日 1968/11/09
公開情報 大映第一

【解説】
　オランダの婦人科医ヴァン・デ・ヴェルデが１９２６年に発表した性医学の古典書『完全なる結婚』をもとにした性科学映画。世界的にヒットし、第二部も製作されている。この第一部は、第一章・良い配偶者の選び方、第二章・夫婦生活のムードづくりのテクニック、第三章・性生活とその体位、から成っている。
　第一章では、ある若いカップルが婚前交渉（いまや死語）の問題に悩みながら結婚を決めるまでを、第二章では、妻が夫をベッドに誘う方法や幼い子どもへの性教育を、第三章では、全身のペッティングの仕方とセックスの体位のバリエーションなど性行為そのものを美しく描きだしている。公開当時から話題になったのは当然、第三章で、日本では女性誌などでも詳しく内容が紹介されていた（原作は、とくに結婚前後の女性によく読まれ、知名度が高かった）。医学博士の監修つきで、いたって真面目な内容だが、今日では「女子学生秘レポート」シリーズなど、西ドイツ製の性科学ポルノの先駆けというのが一般的な見方である。

【クレジット】
監督　フランツ・ヨセフ・ゴットリーブ　Franz Josef Gottlieb
脚本　フランツ・ザイツ
音楽　クラウス・ケーニッヒ
出演　ギュンター・シェトル

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.